

いちき串木野市 男女共同参画基本計画(第3次) を策定しました(平成30年度～平成34年度)



この計画では「性別にかかわらず 市民一人ひとりの人権が尊重され 思いやりのあるまち」をめざし、3つの基本目標・7つの重点的に取り組むことを掲げています。

※詳しい内容については毎月広報紙に掲載していきます。

Q 男女共同参画社会ってなに？

- A 男女が、互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる社会のことを「男女共同参画社会」といいます。



Q 男女共同参画社会ってなぜ必要？

- A 「男女の人権の尊重」が大切だからです。
「男だから、女だから」という理由で、生き方や人生の選択が制限され、個性や能力を発揮する機会が奪われてしまうことは問題です。男性も女性もすべての個人が、家庭で、職場で、職域で、学校で、それぞれの個性と能力を発揮できる社会づくりが必要なのです。

社会や経済の変化に対応するために必要なことだからです。

少子高齢化と家族形態の変化等、社会経済環境は急激に変化しています。この変化を乗り切るために、男女が性別にかかわらず、自己の能力を自らの意思に基づいて発揮できる社会をつくるのが大切です。あらゆる分野に男女が対等な立場で参画し、ともに責任を担う社会「男女共同参画社会」の実現が必要なのです。

～誰もが生きやすい社会をめざして～

「男性の役割は仕事・女性の役割は家事・育児」など性別による役割にとらわれて、不自由な思いをするのではなく誰にとっても「幸せな社会」「生きやすい社会」をめざすことが男女共同参画の考え方です。



計画がめざす姿

家庭では

男女がお互いを尊重し合い、協力して家事や育児、介護などを行うことにより、家族の絆を深め、それぞれにとって豊かな生活を送ることができます。

子育て支援センターの充実など、環境が整っており、安心して妊娠、出産、子育てができます。



地域では

地域住民が尊重し合い、相手の気持ちを思いやります。そして、普段から笑顔であいさつをし、声をかけ合い、支え合う気持ちが育まれます。

地域に残る古い慣習やしきたりが見直され、男女が対等なパートナーとして仕事や地域活動に参画して、活躍することができます。その活躍が、地域を活性化するとともに、地域のつながりを深めます。

男女とも、子どもから高齢者まで、住み慣れた地域で安心して、健康に暮らすことができます。



教育の場では

子どものころから、お互いの個性を尊重し、協力し合う意識が育まれます。

将来の夢や希望を持ち、自らの意思で進路を選択し、自立していきます。



施策・方針決定の場では

男女がともに企画や方針決定に積極的に参画することによって、新しい視点や考え方が生まれます。

地域の話し合いの場に男女が参画し、互いの意見を活動に反映させます。



職場では

雇用機会や待遇などの男女格差が解消され、男女ともに個人の能力を発揮できる働きやすい職場となります。

男女ともに希望に沿って仕事と家庭生活を両立することを可能にする働き方ができます。

